

会社	会社名	株式会社ブリヂストン		
概要	従業員数	14,248名（2014年12月31日時点）	業種	製造業

## 1. ねらい

「多様な人々が働きやすく、活躍できる職場環境を提供し、従業員の満足度向上、企業の活性化と成長、ステークホルダーの利益向上につなげる」ことをあるべき姿と定め、「多様な人材が能力を最大限に発揮できる職場環境の提供」を目標に、多様性の尊重、ワークライフバランス推進を実施しています。

## 2. 施策内容

### ①ワークライフバランス推進施策

- ・ワークライフバランスの推進やダイバーシティ推進について中期経営計画に掲げている。
- ・「ワークライフバランスと経営戦略」をテーマに全社管理職を対象としたセミナーの実施や、男性の育児参加（イクメン）や介護をテーマにした講演会等を定期的実施。

### ②労働時間に関する取り組み

- ・フレックスタイム制を導入。
- ・定時退社日の設定。
- ・所属員の勤務時間を所属長宛てに毎日メールにて配信。
- ・労使で定期的に労働時間委員会を実施、長時間労働部署の状況確認、部署による改善促進。

### ③多様な働き方の尊重

- ・仕事と育児介護の両立のための「育児介護ガイドブック」配布や、Eラーニングの実施を通じて、従業員への周知/啓発/情報提供を実施。
- ・各種制度を設け、従業員の多様な働き方を応援。  
在宅勤務制度（最大週3回）、配偶者海外転勤休職制度（最大3年間）、ウェルカムバック制度（出産/育児/介護/配偶者転勤を理由に退職した社員の再入社制度、男女問わない）、ボランティア休職制度（通算3年を限度）、ボランティア休暇制度

### ④育児・介護両立支援

- ・技術センター（小平、横浜）に事業所内保育園を設置。本社（東京）は民間保育園と提携。
- ・育児休職中の社員が参加する「育児休職者セミナー」を実施。
- ・各種制度を設け、両立を支援。  
育児休職（子が1歳到達後最初に到来する3/31の翌月末まで、または1歳6か月のどちらか長い方）、育児休暇、看護休暇、出生休暇（配偶者出産時5日まで）、介護休職（対象家族1人につき通算200日）、介護休暇、短時間勤務制度（子が中学校就学の始期まで、介護の事由がなくなるまで）、ファミリーサポート休暇制度

## 3. 取組実績・効果

- ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定マーク（くるみん）を2010年、2012年、2014年にそれぞれ取得。
- ・年休取得実績 2014年取得日数13.9日（前年対比+1.5日）
- ・各種休職/休暇等制度2014年実績  
育児休職121名（うち男性8名）、短時間勤務125名、看護休暇114名（うち男性49名）、在宅勤務30名（うち男性15名）、配偶者海外転勤休職制度13名、ウェルカムバック制度8名、ボランティア休暇19名